



尾崎 卓治 社長

**若**かりし頃、音楽の道を志す傍ら、登録型人材派遣会社を通じて様々な現場で働き、生計を立てていた人物が自ら興した人材サービス企業がある。

2004年9月、「ストロングポイントで働こう。」をテーマに設立された、株式会社パットコーポレーション(尾崎卓治社長)だ。

派遣スタッフとして各現場で能力を発揮し、重宝されていた尾崎社長は、結婚と子供の誕生を機に音楽で身を立てることを断念。かねてからその統率力を買わ

れ、誘われていた派遣元の大手人材派遣会社に社員として入社。当時株式上場を目指し、拡大路線を突き進んでいたその会社でも頭角を現す。30カ所を超える各地の営業所の立ち上げを指揮し、やがては経営者の横で財務、経理を学ぶ機会にも恵まれた。しかし、急拡大の危うさ、人材育成策の欠如に疑問を感じ、異議を唱えるものの受け入れられず、退職の道を選んだ。

その後、取引先やかつての仲間からの要望も多、満を持して立ち上げたのが同社だ。社名の「PAT」とは「Progressive Attitudes Thrive」の略。「常に物事を前向きにとらえ、一步一步着実に前へ進んでいこう」という意味を込めている。まさに、前職での教訓を活

かして、ひとつひとつの「現場」を大事に、一人ひとりの「人材」を大切にとの意志の表明だ。

設立から6年、現在では登録スタッフ9000人を擁し、1日平均2000人が稼働。スタッフの定着率も高く、経験を積んで現場のリーダーも数多く生まれている。その仕事ぶりは顧客からの評価も高く、高いリピート率、新規顧客の紹介にも繋がっている。

その背景には、社員の多くが、元は「現場」で高く評価されたスタッフ揃いだということが挙げられる。「現場」を熟知するからこそ、顧客の目線に立った人選、スタッフの目線に立ったメンタルケアなど、他社では出来ないきめ細かいサービスが可能になるのだ。

**新会社「オズ」を設立 「音楽保育園」を開園**

製本・物流・印刷大手を主要顧客とする同社は、業績も順調に推移、新規顧客獲得も進んでいるが、近い将来の派遣法の改正で不透明な課題も抱えている。

そんな中、もうひとつ別の事業の柱を模索していた尾崎社長は、自らの子育ての経験から保育園の置かれた現状と、一方で保育園の素晴らしさを知り、未来を担う子供を育てる保育園を自ら創ることを決意。

着々と準備を進め、迎える園長の人選も決定し、昨年10月保育園事業推進のための新会社、株式会社オズ

(尾崎卓治社長)を設立。園名も「キラキラKidsナーサリー」に決定した。

音楽に造詣の深い尾崎社長は、保育の柱に音楽的要素を導入。合唱や合奏、ダンスなどを通じて豊かな感受性を育てる方針だ。園長には前田真由美先生を迎え、9月1日から渋谷区富ヶ谷で開園している。(木)

【会社データ】  
本社 東京都渋谷区渋谷3-27-14 藤本ビル6F  
☎ 03-5774-6451  
設立 2004年9月  
資本金 1000万円  
事業内容 人材派遣・人材紹介・アウトソーシング  
<http://www.pat-co.jp>

**パットコーポレーション／オズ (東京)**  
**今こそ必要。「現場」を知るスタッフが運営する**  
**きめ細かくタイムリーな人材派遣会社**



同社ロゴマーク



園長・前田真由美先生とともに  
(<http://www.kirakirakids.jp>)